

① 教師用 ルーブリック評価表 (全学年)

低学年 (基準 1・2・3・4 以上) 中学年 (基準 2・3・4・5 以上) 高学年 (基準 3・4・5・6)

	課題発見力	主体性	協働性	論理力	創造性	社会的関係形成力
評価基準 6	「もっとこうありたい」等の思いをもって適切な探究課題を自ら設定することができる。	課題解決のために自ら進んで活動できている。	課題解決のために友だちと自分のよさを出し合い、力を合わせて粘り強く取り組むことができている。	情報を分類・整理し、筋道を立てることができている。	新しい組み合わせや発想に加え、さらに新しい価値を見出すことができている。	よりよい社会づくりのために、地域や企業の人たちと協力（解決策の構想等）し行動（提案）することができる。
評価基準 5	探究課題を自ら設定することができる。	課題解決のために友達の支援によって進んで活動できている。	課題解決のために友達と力を合わせて取り組むことができている。	情報を分類・整理し、必要な情報を選択することができる。	新しい組み合わせや発想を見出すことができる。	よりよい社会づくりのために、地域や企業の人たちと協力（解決策の構想等）することができる。
評価基準 4	探究課題を友達の支援で設定することができる。	課題解決のために友達の支援によって活動できている。	課題解決のために役割を分担することができる。	情報を分類・整理することができる。	既存の価値や発想の組み合わせを見出すことができる。	よりよい社会づくりのために、地域や企業の人たちと協力しようとしている。
評価基準 3	探究課題を教師の支援で設定することができる。	課題解決のために教師の支援によって進んで活動できている。	友達と力を合わせる事ができている。	情報を友達の支援によって分類・整理することができる。	自分なりの発想を見出すことができる。	地域や企業の人たちと協力しようとしている。
評価基準 2	「なぜだろう」「どうなっているの」等の疑問をもつことができる。	課題解決のために教師の支援によって活動できている。	教師の支援によって、友達と力を合わせる事ができている。	情報を教師の支援によって分類・整理することができる。	自分なりの発想を見出そうとしている。(見出せなくてもよい)	地域や企業の人たちと関わろう（質問する等）とすることができる。
評価基準 1	「なぜだろう」「どうなっているの」等の疑問をもつことができない。	課題解決のために活動できていない。	友達と力を合わせる事ができていない。	情報を分類・整理することができていない。	自分なりの発想を見出そうとしていない。	地域や企業の人たちと関わろう（質問する等）とすることができていない。

②児童用 ルーブリック評価表（全学年）

児童に学習をふり返らせる際に用いる評価表。これらと授業、児童の実態をもとにワークシートを作成する。

低学年（基準1・2・3・4以上） 中学年（基準2・3・4・5以上） 高学年（基準3・4・5・6）

	課題発見力	主体性	協働性	論理力	創造性	社会的関係形成力
評価基準6	「もっとこうありたい」等の思いをもって適切な課題をつくることができた。	課題解決のために自分から進んで活動できた。	課題解決のために友達と自分のよさを出し合い、助け合って取り組むことができた。	情報（調べたこと）を分類・整理（仲間分け）し、筋道をたてることができた。	すでにあるものや友達のアイデアと、自分の新しいアイデアを結びつけ、新しい価値（視点・見方）を見出すことができた。	地域や企業に人たちと協力してよりよい社会づくりの案を考え、提案（または実行）できた。
評価基準5	課題を自分でつくることができた。	課題解決のために友達の力をかりて、進んで活動できた。	課題解決のために友達と役割を分担し、助け合って取り組むことができた。	情報（調べたこと）を分類・整理（仲間分け）し、必要な情報を選ぶことができた。	すでにあるものや友達のアイデアと、自分の新しいアイデアを結びつけた。	地域や企業の人たちと協力してよりよい社会づくりの案を考えることができた。
評価基準4	課題を自分でつくることができた。（友達の力をかりてもよい）	課題解決のために進んで活動できた。（友達の力をかりてもよい）	課題解決のために友達と役割を分担して取り組むことができた。	情報（調べたこと）を自分で整理することができた。	すでにあるものや友達のアイデアを知って、自分の新しいアイデアを見つけようとした。（見つからなくてもよい）	地域（応援団）や企業の人たちと関わり、地域のよさと課題を見つけることができた。
評価基準3	課題を、先生の力をかりてつくることができた。	課題解決のために先生の力をかりることもあったが、進んで活動できた。	友達と一緒に取り組めた。	情報（調べたこと）を友達の力をかりて整理することができた。	自分なりのアイデアを出すことができた。	地域（応援団）や企業の人たちと関わり（質問する等）、地域のよさを見つけることができた。
評価基準2	「なぜだろう」「どうなっているの」等の調べたいことが見つかった。	課題解決のために先生の力をかりて活動できた。	先生の力をかりて、友達と一緒に取り組めた。	情報（調べたこと）を先生の力をかりて整理することができた。	自分なりのアイデアを出そうとした。（出なくてもよい）	地域（応援団）や企業の人たちと関わる（質問する等）ことができた。
評価基準1	「なぜだろう」「どうなっているの」等の調べたいことが見つからなかった。	課題解決のために活動できなかった。	友達と一緒に取り組めなかった。	情報（調べたこと）を整理することができなかった。	自分なりのアイデアを出そうとしていなかった。	地域（応援団）や企業の人たちと関わろう（質問する等）とすることができなかった。